

日持ち試験



井戸水 と 水道水



実験内容

花瓶に「井戸水」と「水道水」をそれぞれ入れ、蕾の状態のユリを挿して、その後、花や葉の状態を観察しました。途中、水の補充は行いましたが、花瓶を洗ったり、茎の切り戻しは行っていません。

- 品種 シグナム(オリエンタル)
5輪のシグナムを各試験 2本使用。
- 井戸水 弊社試験農場内(高知市長浜)にて採取。
- 水道水 弊社社屋内(高知市長浜)にて採取。
- 室温 エアコン・暖房 20°C設定(実測値 20~25°C程度)
(遮光はしているが、窓があるため日中は温度が上がりやすい。)

開花前



井戸水



水道水

開花 1日目

井戸水

花:特に変化なし

葉:特に変化なし

水道水

花:特に変化なし

葉:特に変化なし



井戸水



水道水

開花 3日目

井戸水
花:特に変化なし
葉:下葉がやや黄化

水道水
花:特に変化なし
葉:特に変化なし



井戸水



水道水

開花 5日目

井戸水
花:特に変化なし
葉:下葉が黄化

水道水
花:特に変化なし
葉:下葉がやや黄化



井戸水



水道水

開花 7日目

井戸水
花:一番花が変色
葉:葉が酷く黄化

水道水
花:特に変化なし
葉:下葉が黄化



井戸水



水道水

開花 10日目

井戸水

花: ほぼ枯れ・褐変

片方は5番花咲かず

葉: ほぼ枯れ

水道水

花: 2番花まで褐変

葉: 黄化が進む



井戸水



水道水

まとめ

実験では、井戸水の方が明らかに日持ちが悪くなりました。

一般的に、日持ちには花瓶の中の細菌が関係しています。花瓶の中で細菌が増殖すると、ユリの茎が腐り、葉の黄化や花の褐変につながります。

井戸水の水質は、井戸の深度や周辺状況にもよりますが、無処理のため土壌の種々雑多な細菌を含みます。一方で、水道水は塩素を含んでおり、殺菌の効果があります。

今回の実験では、その違いが出たように思います。

花瓶の水には、「水道水」を使いましょう。